



人喰い酒(特別本醸造)(木下酒造)
1800ml ¥2250 / 720ml ¥1200
すっきりとした辛口、冷やでも熱燗でも
おいしく飲める。



玉川 自然仕込 純米酒(山廃)
ひやめし(木下酒造)
1800ml ¥2500
秋の限定品。上品だが力強い味わい
がたまらない。熟成がおすすめ。

購入は木下酒造ホームページ、
その他酒類販売サイトから

日本酒の特徴ある味わいに惹かれ…



「フリック、ハーバーさんは、英語教師として働かれました。日本酒のひびひびと違う味わいがあるという点に惹かれ、そこから酒ができるまでの工程にも関心を持つようになった。他に、」

「酒造りの責任を「正社員」で実行している。氏が「ひびひび」という音ながら、職元の社会にも興味を抱きました。」

「酒造りの責任を「正社員」で実行している。氏が「ひびひび」という音ながら、職元の社会にも興味を抱きました。」



英国人杜氏 フリック・ハーバー

～酒造りにかける思い～

兵庫県の豊岡駅から北近畿タンゴ鉄道というローカル線に乗ると、およそ20分。甲山駅で降りて徒歩3分のところにあるのが、天保13(1842)年創業の木下酒造。この職元の銘柄である「玉川」の看板が見えるところが入口だ。このあたりは、山に囲まれ、周りから隔絶された感じがして別世界のようだった。そして自然が豊かで、酒造りには最適な場所である。

やりたいことが
ずっとある。
それが酒造り

Philip Harper



1966年イギリス生まれ。オックスフォード大学を卒業後、昭和63年に来日。大阪市内の学校で英語教師をしていたときに日本酒と出会う。以来、酒造りに興味を抱くようになり、来日後3年目に職人として働き始める。精米や麹造りなど各工程の責任者としての経験を積み、平成13年、南部杜氏協会主催「杜氏資格選考試験」に合格し杜氏となる。平成19醸造年度から京都府の木下酒造(銘酒「玉川」)で杜氏として勤務している。

※醸造業界・酒造業界における一年の区切り方で、毎年7月1日から翌年の6月30日までという。